報雀言樣太

勝川画

ヘ3
2378
245

東T3
2378
245

御印判類
銅印　石印
竹印　木印
水牛印
右下直念入奉指上
通油町　濵松屋
幸助

報讐猿太閤

文化五戊辰穀旦

編著閑亭傳笑

昔世の郵先石かつ拉所ふ云姓
六子ふ子ふ子の手さてふ紫て一ふれ
東氏熱郎夕佛神を行ふ
女屋おふ耕洲のたふ命ふ
ふ子ふ子ふ子ふ子ふ子ふ
佛年ふ子ふ子ふ子ふ子ふ
和ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ

元秀

讀書尤
山東京傳庶

八大龍王

報讐猿太ケ淵　後編　三冊

閑亭傳笑作
勝川春潮画

ひとこちのふふまきごうこに
ちがそこあわさうこでいのあもあり
いまもごそこうぬんといんともも
ちろくふ方ふよすぐれるいぞく
とるゐてるとにうりあること
のあれりあをそころふ下と
ちくらこうこしぬとうふこるれ
しぬとすこんかとしてこるちろん
ぬんるをとこうへてとをこうとる
ちろやこけどとるもこうて
こそこんらくにこんにしるこの
ところいいうしくまのごのしん
うきしぬこんゆうこぬこんちろあこ
ぬこおうこうこうこのちなり
こころのりのあふこくが
すここていることまろりのこの
このころ大あにしにてこのしゆう
こうおうここうこうるこくこうこ
こうこのふふてにしこうこにのこう
おうくこのこにこうこのこいるる
これてこうゆこうるを
こくこのこくこるもこゆもも
こうけておあこくこにうくこを
つけしこぶこんこのこいのこまこと
ちこうこんふふふにここここ
のこいぶくこいこのこるこ
まこかりここうこれば
ちぶふのせんこう
これこここ
ひこここ
ふんこと

こうこと
のこつけ
これば
こくこの
大ふふいかこれ
あこうここんに
こぶけここにこぶ
おあこくおうこうこぶ
あこうここここここ
けこふふこてここれ
おりこふこふふに
ここあけこくここに
なこれここるこここ
ここここものここここ
ここここもせこここを
おこここここ
こここあけこ
あここここここ
こうこにここ
このふおこいこここ
ふここここおここ
こここここ
ここ
こここここ
こここここ
こここ
これこ
こここ

巻作
天之
巻之
三蔵

千原
魍作
成仏

関亭傳笑作
勝川春扇画

[illegible]